

校長室だより

令和8年 4月10日(金)
第2号
十日町市立中条中学校校長室

中条中学校の歴史と伝統

令和8年度が無事にスタートしました。45名の新入生を迎え、全校148名となりました。創立80年目となります。年度初めにあたり、改めて、校章、校歌、中条中学校の精神である「高志丘」「あせまみれ運動」について確認しておきましょう。毎年年度初めのこの時期に、中条中学校をよく知っていただくためにこのような内容をお知らせしています。

中条中学校 (出典:「高志丘(創立二十周年記念号)」)

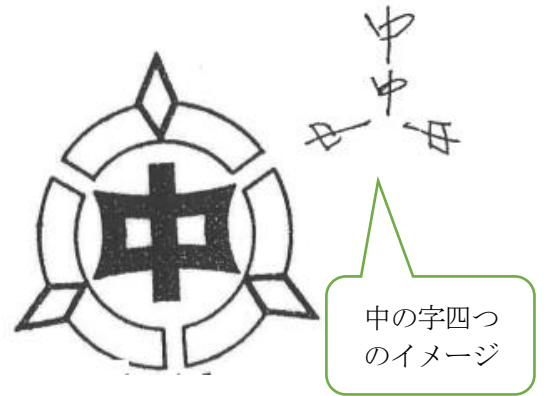
昭和22年 5月15日 中魚沼郡中条村中条中学校として創立
同 年 7月23日 校章制定
昭和25年 11月23日 校歌制定

校章

昭和22年創立当初、校舎は各小学校に併設され、中条、大井田、飛一、飛二の4つに分かれており、生徒も小学校の延長のような気分で中学生としての自覚がはっきりとせず、まして4つの校舎に分かれた生徒の心のつながりを得ることなど容易ではなかった。

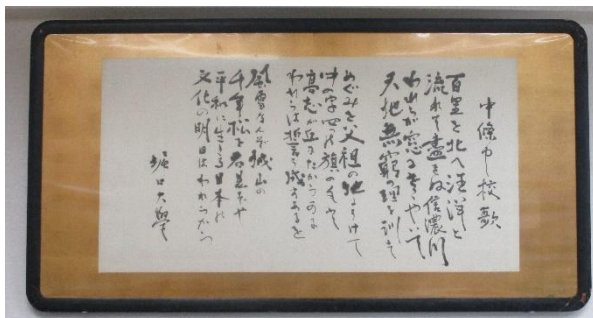
校章を作り、同じバッヂを胸に付けたらと全校生徒より募集し、当時の1年生の「中の字四つ」の図案が取り上げられ、校章が決定された。

「中の字四つ」は①中魚沼郡中条村立中条中学校の校名を意味すると同時に、②当時の四つの校舎の中学生のまとまりを意味したものである。



校歌

昭和25年5月、当時県知事であられた、故岡田正平(おかだ しょうへい)氏の格別のご配慮により、堀口大学先生作詞による校歌がつくられた。当時堀口先生は高田市に疎開中で居られ、中条中学校にわざわざ来校され、信濃川や城山を実際に目にとらえて作詞してくださいましたもので、作曲は新潟大学高田分校の大給(おぎゅう)正夫先生が、校歌としては珍しく後半を合唱曲に書き上げられたものである。



校長室にある堀口大学先生直筆の校歌の額

中条中学校 校歌

- 1 百里を北へ 汪洋と
流れて盡きぬ 信濃川
われらが窓に ささやいて
天地無窮の 理を訓す
- 2 めぐみを父祖の 地に受けて
中の字四つの 旗のもと
高志が丘に たからかに
われらは誓う 成すあるを
- 3 風雪なんぞ 城山の
千年松を 君見ずや
平和に生きる 日本の
文化の明日は われらから

今年度も入学式の式辞の中で「高志丘」と「あせまみれ」を以下のように紹介させていただきました。

体育館の前方左側には、中条中学校の教育目標「自学・鍛練・協働」が掲げられています。この目標の下に教育活動を展開いたします。また、右側に高志丘（たかしがおか）と掲げられています。高志丘とは、中条中学校の美称、別の呼び名です。『高い志をもつ若者が集う丘』という意味です。「志」とは、周りの人を幸せにするために、社会をより良くするために、そんな思いをもった夢や希望のことです。



皆さんも今日から高志丘の一員です。周りの人を幸せにできる温かい思いやりのあふれる中条中学校を築く一員になってください。

中条中学校の「あせまみれ運動」も紹介します。「あせまみれ」とは、「挨拶、整理整頓、まとめ、身なり、礼儀」の最初の文字を組み合わせたものです。高志丘の精神をつらぬくために、中条中学校の生徒はこの運動に取り組んでいます。ここにいる先輩たちが実践しています。その立派な姿から学んでください。

高志丘については、「創立 70 周年記念誌」に具体的な説明がありました。

昭和 24 年当時に、村会議員（その頃は中条村）をされていた小川茂平さん（四日町第一）が考えたものです。校歌を堀口大学先生に作ってもらうために、学校が建っている場所に綺麗な名前がほしいということになり、公募したそうです。学校の付近は一面の桑畑でした。この地を「高橋」といい、南側に高橋川が流れています。「高橋」に建つ学校、そして未来に向かって目標を大きく持った若人の気持ちを「高志」と考え、「高志丘」と名付けたのです。

また、「あせまみれ運動」については、「創立 50 周年記念誌 高志丘」で、当時の生徒会長が以下のコメントを残しています。

中条中学校という思い浮かべるのはやはり、伝統の「あせまみれ運動」ではないでしょうか。この「あせまみれ運動」を中心とした先輩方の努力と活躍のおかげで、今の中条中学校があります。

「あせまみれ運動」は（昭和）54 年度に生徒の一人が提案し、できたものです。その当時はただの合言葉程度のものであったかもしれませんが、今の中条中学校の一つの伝統としてしっかりと受け継がれ、行われています。これからも今の状態で満足せず、より一層「あせまみれ運動」を活発化していきたいと思います。

記録から、「あせまみれ運動」は 47 年を過ぎています。まさに当校の代名詞になっています。中条中学校といえば、「あせまみれ」と言われる方がたくさんいます。

中条中学校に入ってくると、体育館に向かい、右側に石碑があります。石碑の校舎側には、初代民選知事であった岡田正平氏揮毫（きごう）の「高志が丘」と、堀口大学先生作詞、直筆の校歌歌詞が刻まれています。この石碑は平成 3 年 10 月に、中条中学校の益々の発展を願い、建立されたと記録が残っております。

中条中学校は、素晴らしい伝統ある学校です。それを更に発展させるように頑張りましょう。

